

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	てらびあぼけつと豊橋柳生橋教室		公表日		2025年8月20日		利用児童数	2025年6月17日 39人(同一世帯 一組)	回収数	36
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	3	0	1	・欲を言えばもう少し広いと動けるスペースも増えてよいと思いますが、工夫してやってくれていると思います。 ・個室の部屋数は満足。 ・個室もありしっかりとしたスペースがあると思います。	玩具などの配置などを配慮していきます。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	36	0	0	0				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	34	1	0	0				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	1	0	0	・もう少しスペースが広いと活動しやすいと感じます。	広さには欠けるかもしれませんが、清潔には心掛け毎日掃除や消毒を行っています。椅子や机は成長に合わせて使用しています。玩具等の配置を工夫し活動しやすい空間を作っています。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	36	0	0	0				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35	0	0	1				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	34	0	0	2				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	1	0	1				
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	3	0	0				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	0	0	2	・こちらの希望も取り入れていただきながら様々な内容で支援していただいています。	今後も継続していきます。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	16	2	7	11				
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36	0	0	0				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	36	0	0	0				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	9	0	12	・見学や就学について相談や情報提供をしてくれています。	引き続き、事業所をご見学いただいたり市からの案内を掲示して情報提供等に努めます。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	34	2	0	0	・「せらびーのと」でプログラム内容や子供の様子を丁寧に教えていただいています。 ・園での様子を聞いて、新しい課題にも柔軟に対応していただきありがたいです。	今後も丁寧な対応を心がけていきます。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	3	0	1	・園からの通所なので直接職員の方からお話を伺える機会が少ないのでLINEやノートでのやりとりはとても丁寧で安心して子供を預けられます。また今後直接お話しする機会が出来ればと思います。	送迎の関係上お会いできることが少ない保護者様もいらっしゃいます。ご希望がございましたら日程調整をして面談をさせていただきます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35	0	0	1	・職員自身の子育ての経験談を聞いて良かったです。 ・園での子供の様子を聞いて子供の新しい課題にも柔軟に対応してくれていてありがたいです。	今後も継続させていただきます。		

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	6	11	17		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	1	0	3	・送迎の相談をした際に沢山の案を出して頂きとても助かりました。 ・要望を出した際に速やかにプログラムに加えていただいています。	お返事までに時間を要することもありますが、今後も迅速かつ適切に対応できるように努力してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	28	0	0	5		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	2	0	7		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	2	0	14		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	0	0	4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	0	0	4		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	33	0	0	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	1	0	0	・療育の通所カバンを子どもに持つように伝える度に、子どもの楽しそうにする姿が見られます。 ・感情にムラがある為嫌がることもありますが概ね嫌がらずに行けていると思います。 ・てらびあぼけっと大好きです。 ・とても楽しく通所させて頂きありがとうございます。	今後も、楽しく通所して頂けるように一層努力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	33	0	0	0	・プログラム内容はもとより、保育園との送迎に対応していただき助かっています。 ・一つ一つの説明がとても丁寧で大変満足しています。 ・子供が自分の想定以上に成長できているので感謝しています。 ・LINEで活動写真を送ってくださるので事業所でのこの様子が知れてよいです。 ・大満足です。	今後も満足していただけるような支援内容となりますように邁進してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		てらびあぼけつと豊橋柳生橋教室			公表日	2025年8月20日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1		支援に相談室を活用しています。個室や大部屋を使用しながらセラピーを行っています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	3	基本マンツーマン対応のため手厚い支援が可能です。	子供1人に対して職員が1人配置となっており、送迎や来客、研修など予定によって手薄になる時があります。送迎時や職員の急な病欠等の時には、もう少し人員がほしいと感じます。その時々ということで両方に〇の方が一名ありました。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	必要に応じてスケジュールを提示しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	毎日掃除をしています。椅子や机を成長に合わせて使用しています。	少し大部屋が暗く感じる時があります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	会議を行い改善に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	集計して報告をする時間が設けられています。アンケート・保護者向け評価表を年に1回行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	終礼など必要に応じて報告会議を行っています。	できていることもあるができていないこともあり、改善に繋がっている部分と、そうでない部分があります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3		・分かりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	社内のリモート研修があり、自分の受けたい所を受けられる環境になっています。社内のリモート研修でSVと毎月話せる機会が作られています。本部のSVや、市等の外部研修の案内を伝え希望に応じて参加しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	アセスメント、モニタリングを行っています。	職員から意見を拾ったり、情報を拾いながら丁寧に行っていると感じます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	ミーティング等で意見を共有しています。児童の担当職員を中心に児童の様子を確認共有しながら計画の作成に繋がっています。	最善かどうかは疑問ですが、出来るだけ全職員の共通の理解の下で検討していくようにしています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1	計画に沿って行われています。	計画は作成されているが、意識して行われているかは職員によって異なると思われる。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	統一されたツールを用いて行なわれています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1	カンファレンスで職員の意見をだしてもらい、児童発達支援計画には必ず5領域を取り入れています。	支援は5領域等の項目を網羅していますが、内容についてはやや具体性に欠ける時があります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	主に、担当が主体の必要に応じて児発管や他職員、SVと話し合っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		同じプログラムが終了せず、ずっと行っている時もあります。内容の検討を頻繁に行うのは難しさがあります。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	個別活動に他にソーシャルセラピーを取り入れているなど、集団活動のスキル向上にも取り組んでいます。一日のスケジュールの中でどちらも行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	2	朝礼や日報などで情報共有をしています。支援開始前の時もありますが、主に支援終了後や空き時間に打ち合わせを行っています。	朝礼での予定の確認はしています。会などの主担は決まっていますが、内容については担当に委ねられており、打ち合わせを行う時間はなかなかないのが現状です。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	終礼や職員会議を設けています。終礼の際に一人ずつ伝えてくれるため状況がわかりやすく自分からも発信できる機会がある為ありがたいです。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	療育の記録だけでなく、日報やヒヤリハット等の記録をしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	児童の担当者が、そのお子さんの様子を担当者会議の前などに児発管に伝えていきます。	主に児発管が行っています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	必要に応じて行っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	3	引き継ぎシートを作成して学校に息継ぎをしています。	分かりません。保護者の希望があれば行っています。全児童に対して、もっと丁寧に行いたいというのが本音です。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	5		案内は知っているが利用したことはありません。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	8		今のところ外出する機会はありません。園に通園している児童がほとんどなので、日常の中では交流していると思いますが事業所としての取り組みはありません。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	フィードバックやノート・LINE等で情報共有を行っています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	見学をしてもらったり市からの案内は提示して周知しています。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に行っています。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	モニタリングやアセスメント、希望や状況により面談を行っています。		
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0			
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	必要に応じてこちらからも声掛け等を行っています。		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	7		今のところは特に交流する機会は設けておりません。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	ご家族から要望があった時や、状況を見て必要と思われる場合に面談を行っています。	相談や申し入れがあった場合、早めの対応を心掛けていますが、迅速かつ適切に対応できているかはもう少し努力が必要に感じます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	ブログやインスタなどで発信しています。月1回お便りを発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		フィードバックやLINEでのやりとり等、他者の名前を言ってしまうなど、抜けてしまうことが時々あります。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	8		事業所内での行事などは今のところ特に行っていません。行事活動には参加していないですし、地域住民を招待する等の催しも今のところありません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1		それぞれ資料作成しており、年に1〜2回以上の研修を実施しています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		BCPは策定していますが、BCPを踏まえた訓練はできていません。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	2		何かを作って食べるということはないため対応していません。飲食を摂ることがないため必要と感じていません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	毎月一回のおたより等で伝えています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	事業所内研修だけでなく外部研修にも積極的に参加しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	身体拘束を行う事例が今のところないですが、契約時に説明をさせて頂いています。		

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぼけつと豊橋柳生橋教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 6月 17日		令和7年 7月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	令和7年 6月 15日		令和7年 6月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 7月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	マンツーマン体制・ABA応用行動分析を支援に取り入れてい ます。 充実した研修体制(社内のリモート研修・外部研修への参加) があります。 10時~12時と13時~15時は限られた数ですが送迎がありま す。	児童一人一人に担当職員を配置しており、責任を持って担当児 童の支援に集中することができています。 送迎業務により人員に不足が生じているという意見を踏まえ て、2年程前よりやむを得ない事情のある方のみ送迎を受け しております。	支援のことについて分からないことがあれば本部に確認して います。
2	個別活動の他にソーシャルセバピーを取り入れて2、3人で学 習できる体制を整えています。その他、小集団活動で社会性や 就学に向けてのスキル向上にも取り組んでいます。一日のスケ ジュールの中でどちらも行っています。	朝礼や夕礼、日報等で情報共有や打ち合わせを行い支援に役立 てています。終礼の際に一人ずつその日の支援について伝えて いるので状況が分かりやすく、自分からも発信できる機会が あります。 必要に応じて、園の訪問など関係機関との連携を行い情報共有 をしています。	療育の記録の他に、日報やヒヤリハット等の記録をしていま す。記録の確認後、サインを必ず記入してもらい全職員が情 報共有できているか確認をしています。
3	フィードバックやせらびーのーと・LINE等でご家庭との情報 共有を行っています。月1回のお便りやブログ等でも発信して います。	担当者会議やモニタリングの前に、児童の担当職員から話しを 聞いています。 モニタリングやアセスメントの他、状況やご希望に応じて保護 者様と面談を行っています。 身体拘束を行う事例は今のところありませんが契約時に説明を させて頂いています。	児童の支援中のお写真をLINEで送らせていただいています が、個人情報保護法に基づき慎重に配慮していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	駐車場が少なく停めにくいように思います。 送迎中、大きな車に煽られたことがあるようです。	内容の検討を頻繁に行うのは難しさが有、同じプログラムが 終了せずに長い期間行ってしまうこともあります。	支援計画の内容について、職員が支援しやすいようにもっと 具体的なものにしていく必要があります。
2	地域に開かれた事業運営や、保護者会等の開催はしておらず今 後も開催の予定はしていませんが、何かしらのかたちで地域と 関わりが持てるとうれしいと思います。	支援の打ち合わせを支援終了後や空き時間に行うことがありま す。極力、勤務時間内に打ち合わせを行いたいが、支援に関す ることで色々な意見を取り入れるために、勤務終了後になってし まうこともあります。	保護者様より相談や申し入れがあった場合、早めの対応を心 掛けていますが、迅速かつ適切な対応ができているかは、も う少し努力が必要に感じます。
3	午後13時~15時のクールのお子さんの送迎(お送り)と 15時~17時のクールのお子さんの迎え入れと重なり職員の人 員が少なく手薄になりやすいです。	就学時の移行の際の情報共有と相互理解については、保護者の 希望があれば行っていますが全児童に対して、もっと丁寧に行 いたいと思っています。	フィードバックやLINEのやりとり等の中で、他者の名前を 言ってしまうたりなど、抜けてしまうことがあり個人情報保 護法の面でも留意していきます。